

TOSO

パネルドア フレクシーズ

取扱説明書No.A-110004

取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。
安全にご使用いただくために良くお読みいただき、大切に保管してください。

販売店様・施工業者様へのお願い

本書は、お客様が本製品を適正にご使用いただくための説明・注意事項が記載されております。**必ずお客様へお渡しください。**

安全上のご注意(必ずお守りください)

※ 本書は、お買い上げいただいた製品を安全にご使用していただくために、特に注意していただくことを表示してあります。取付け前に必ずお読みいただき、適切な取扱いをお願い致します。

● 本書では、表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる、危険や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

警告 製品の取扱いを誤った場合、死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度を示しています。

注意 製品の取扱いを誤った場合、傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度を示しています。

● 本書では、お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し説明しています。

⊘ 製品の取扱いにおいて、その行為を「禁止」する図記号です。

❗ 製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を「強制」する図記号です。

取付け上のご注意(取付け前に必ずお読みください)

警告

- ⊘ 取付けネジは木部用です。木部以外には使用しないでください。
- ❗ 本製品を取付ける下地の強度や材質を確認し、施工してください。確実に下地に取付けていない場合は落下の原因になります。
- ❗ 取扱説明書に記載されている取付けネジ数量と取付け位置は必ずお守りください。本体が落下する恐れがあります。

注意

- ⊘ 本製品は屋内用です。屋外へは取付けしないでください。
- ⊘ 高温多湿の条件下や水に濡れることが予想される場所へは取付けしないでください。
- ❗ 製品は、水平に取付けてください。

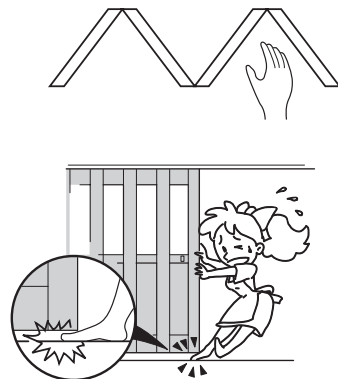


フレクシーズ

■ 使用上のご注意(ご使用前に必ずお読みください)

警告

- ⊘ 開閉の際、手をパネルとパネルの間にはさまないように十分注意してください。
- ⊘ 製品に寄りかかったり物を立てかけたり、ぶら下がらないでください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ⊘ 急激な操作や無理な操作は、絶対におやめください。製品が破損したり、落下する恐れがあります。
- ⊘ 製品と床の間に手や足を入れないでください。部品によってけがをする恐れがあります。



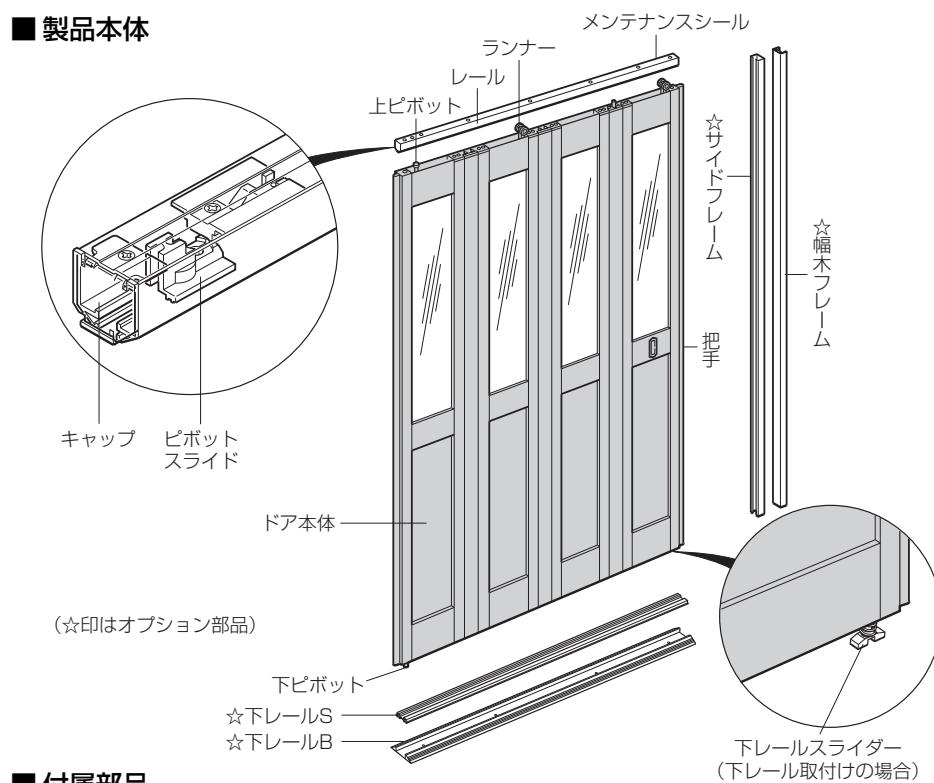
注意

- ⊘ 把手を持って操作を行ってください。把手以外を持って操作を行わないでください。
- ⊘ 開閉動作の範囲内に破損の恐れがある物や操作の障害となる物を置かないでください。
- ⊘ ドア本体を押ししたり揺らしたりしないでください。閉じた状態で揺れが気になる場合は、サイドフレーム(オプション部品)をご使用ください。
- ⊘ メカ部の分解や可動部への注油は、破損や故障の原因となりますので絶対におやめください。
- ⊘ 火のそばでのご使用は絶対におやめください。

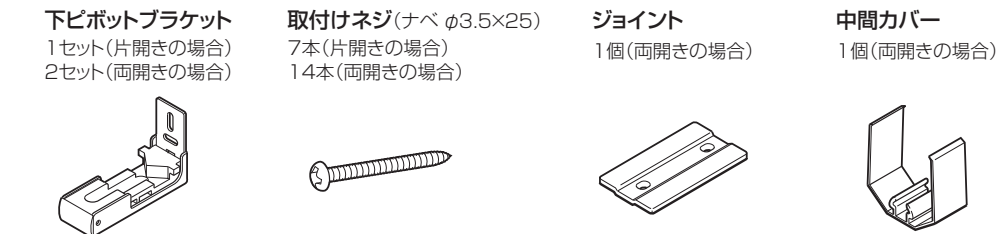


製品全体図及び部品名称

■ 製品本体



■ 付属部品



フレクシーズ

■ オプション部品のある場合の付属部品

サイドフレームのある場合	サラ φ3×25 5～6本	 シール(1セット)
幅木フレームのある場合	ナベ φ3.5×35 5本	
下レールのある場合	トラス φ3×20 4～10本	下レールキャップ 1個(片開きの場合) 2個(両開きの場合)

■ 製品重量

12.8 kg (幅 800 mm×高さ 2000 mm の場合)

取付け方法

■ 製品本体の取付け方法

警告

- ⊘ 付属の取付けネジは木部用です。木部以外には使用できません。

〈片開きの場合〉

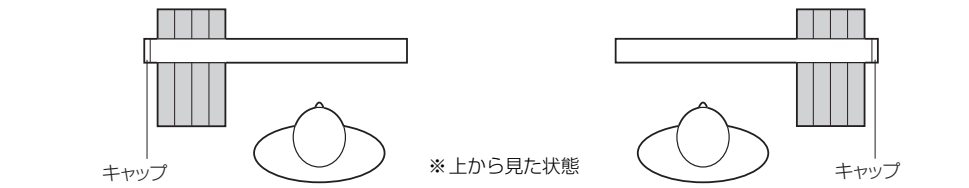
※ 片開き仕様には右納まり、左納まりがあります。取付け前にご確認ください。

片開き左納まり

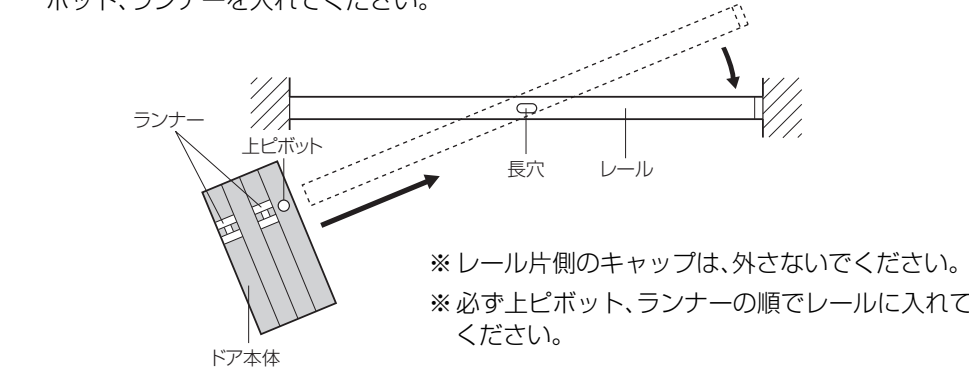
● 左納まりは正面から見てレールのキャップが左側にきます。

片開き右納まり

● 右納まりは正面から見てレールのキャップが右側にきます。

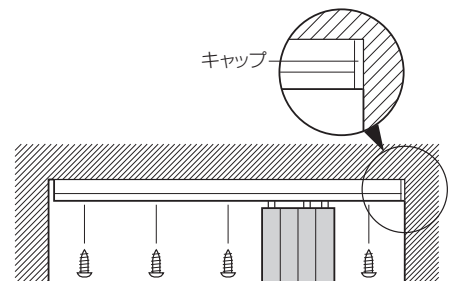


❶ レール中央の長穴でレールを仮止めしてください。仮止めしたレールにドア本体の上ピボット、ランナーを入れてください。



※ 埋め込み式の場合は、レールに上ピボット、ランナーを入れた状態で製品本体を持ち上げ、レールを取付けてください。(1人が本体を手で支え、もう1人がレールを取付けるようにしてください。)

❷ レールのキャップ側を取付け枠の壁面にぴったり押しつけて、レールを取付けネジで固定してください。



③ ドア本体をたたんだ状態でキャップ側に強く押しつけて、上ピボットをレール内のピボットスライドにはめ込んでください。

注意

- ① はめ込み後、ドア本体をたたんだ状態で引き、上ピボットが途中で止まることを確認してください。

〈両開きの場合〉

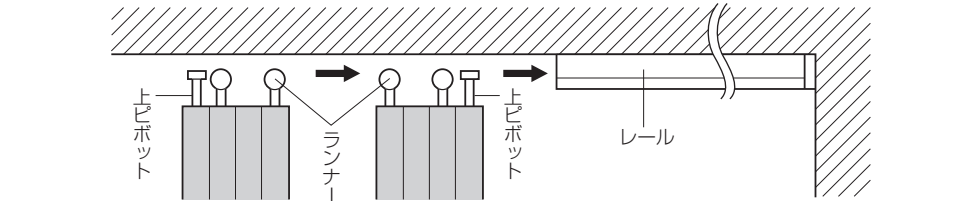
- ① 2本のレールのうち、1本を取付けてください。

※レールに取付けられたキャップに左・右の表示があります。左右を間違えないようにご注意ください。

※その際、キャップ部は取付け枠の壁面にぴったり付けてください。

- ② 取付けたレールにドア本体(2台)をセットしてください。

※1台目は上ピボット、ランナーの順、2台目はランナー、上ピボットの順でレールに入れてください。

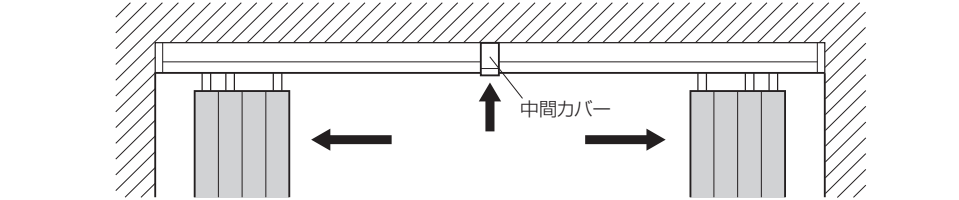


- ③ 取付けたレールにレールジョイントを挿入して、もう一方のレールのキャップ部を取付け枠の壁面にぴったり付けて取付けてください。(レールの中央は少し隙間があきます。)

- ④ レールジョイントを中央にずらし、2本のレールに取付けネジで固定してください。

- ⑤ レール中央(ジョイント部)の隙間に中間カバーを下からはめ込んでください。

- ⑥ ドア本体をたたんだ状態でキャップ側に強く押しつけて、上ピボットをレール内のピボットスライドにはめ込んでください。



注意

- ① はめ込み後、ドア本体をたたんだ状態で引き、上ピボットが途中で止まることを確認してください。

■ 下ピボットブラケットの取付け方法

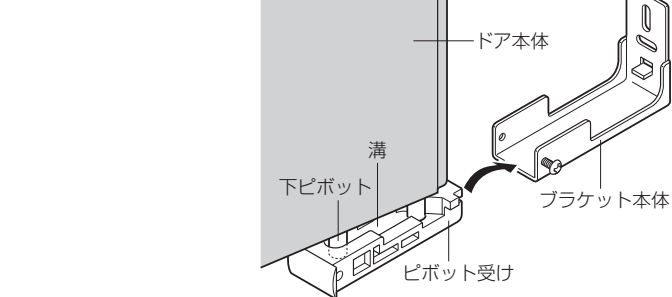
- ① 下ピボットブラケットは2体構造になっています。まず、ネジをゆるめて2体に分離してください。



- ② ブラケット本体(スチール部品)をレール(キャップ側)中心から垂直の位置にタテ長穴を使いネジで固定してください。

- ③ ピボット受け(樹脂部品)の溝にドア本体の下ピボットを入れ、ブラケット本体に差し込み、ネジで固定してください。

※下図の矢印(↩)のように、若干ピボット受けを浮かせて差し込んでください。



- ④ ドア本体の下端と下ピボットブラケットの上端までの寸法は5mmが最適です。5mm以上の場合はタテ長穴で調整してください。

※下ピボットブラケットは床から数mm浮く場合があります。

- ⑤ 調整後、ブラケット本体のヨコ長穴をネジ止めて完了です。

使用方法

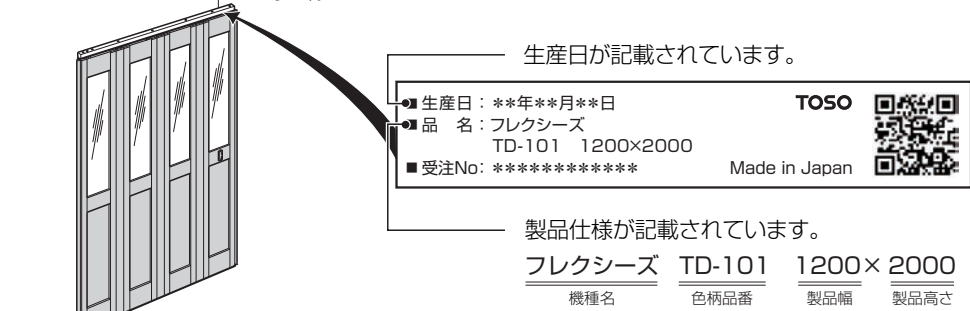
- 開閉は把手を持ってゆっくり操作してください。

※ドア本体を開けた時、キャップ側に10～15mmの隙間があきます。



メンテナンスシール

- お買い上げの製品正面、レール右側に製品情報を記載したメンテナンスシールを貼付しております。製品に関するお問い合わせや修理等の際に、このメンテナンスシールをご確認ください。



- メンテナンスシールにQRコードが印刷されている場合は、QRコード対応の携帯電話で撮影すると携帯サイトにアクセスでき、製品情報を入手することができます。

※シール設置場所・QRコードへの汚れ・破損などにより、読み取れない場合もございますのでご注意ください。

お手入れ方法

- 汚れた場合は固く絞った雑巾で軽く拭いてください。シンナー等は使用しないでください。

梱包材の処理方法について

- 梱包材は可燃ゴミと不燃ゴミに分別して処分してください。

- 各自治体により分別基準が異なりますので、それぞれの自治体の規定に従って処理してください。

●お問合せは、お買い上げの販売店または下記事業所へお申しつけください。

札幌支店	tel.011-841-3731 fax.011-841-9926 〒003-0012	札幌市白石区中央2条3丁目3-10
盛岡営業所	tel.019-645-5271 fax.019-645-5275 〒020-0134	盛岡市南青山町4-8
仙台支店	tel.022-288-8415 fax.022-287-3110 〒984-0012	仙台市若林区六丁の目中町31-35
新潟営業所	tel.025-267-1241 fax.025-231-0506 〒951-8154	新潟市掘割町3-4 川崎ビル1F
宇都宮営業所	tel.028-610-7891 fax.028-610-7892 〒320-0847	宇都宮市滝谷町20-20 SSビル1F
つくば営業所	tel.0297-52-1551 fax.0297-52-1552 〒300-2494	茨城県筑波郡谷和原村大字小絹551
さいたま支店	tel.048-657-9221 fax.048-657-9191 〒330-0810	さいたま市大宮区土手町1丁目2 JA共済埼玉ビル2F
東京支店	tel.03-3552-2961 fax.03-3552-4460 〒104-0033	東京都中央区新川1丁目14-5 金盃第三ビル4F
東京西営業所	tel.03-5358-3391 fax.03-5358-3392 〒151-0073	渋谷区笹塚3-2-15 第IIベルプラザ1F
多摩営業所	tel.042-525-0431 fax.042-525-0433 〒190-0013	立川市富士見町1丁目21-18 クラン岩崎1F
千葉営業所	tel.043-245-6801 fax.043-245-6805 〒260-0027	千葉市中央区新田町10-15 誠寿ビル1F
横浜支店	tel.045-473-2700 fax.045-473-9660 〒222-0033	横浜市港北区新横浜2-17-2 フォンターナ新横浜4F
静岡営業所	tel.054-283-5011 fax.054-283-5120 〒422-8043	静岡市中田本町60-7
長野営業所	tel.026-225-5901 fax.026-225-5902 〒380-0928	長野市若里1丁目21-24 八州若里第二ビル1F
名古屋支店	tel.052-858-2420 fax.052-858-2461 〒466-0033	名古屋市昭和区台町1丁目23
金沢営業所	tel.076-240-2300 fax.076-240-3791 〒920-0364	金沢市松島2丁目209
京都営業所	tel.075-344-9611 fax.075-344-7664 〒600-8108	京都市下京区五条通新町西入る西鋸屋町18トミタビル4F
大阪支店	tel.06-6260-0821 fax.06-6260-0822 〒541-0053	大阪市中央区本町4-1-7 第二有楽ビル6F
神戸営業所	tel.078-382-0173 fax.078-382-0190 〒650-0025	神戸市中央区相生町4丁目4-14 グランダーブル2F
岡山営業所	tel.086-244-2222 fax.086-244-1612 〒700-0971	岡山市野田3丁目23-7
広島支店	tel.082-232-0439 fax.082-232-0432 〒733-0037	広島市西区西観音町9-7 なかよしビル1F
高松営業所	tel.087-868-0434 fax.087-868-0491 〒760-0079	高松市松縄町50-13
福岡支店	tel.092-947-2661 fax.092-947-2706 〒811-2414	福岡県粕屋郡篠栗町和田805-2
鹿児島営業所	tel.099-259-2911 fax.099-259-2855 〒890-0052	鹿児島市上之園町25-1 KBC中央ビル1F

トソー株式会社

●お客様相談室 tel.03-3552-1002
ホームページアドレス http://www.toso.co.jp
本社 〒104-0033 東京都中央区新川1-4-9 ※この取扱説明書は再生紙を使用しています。